

# TIME TABLE

各セッションの間に30分のブレイクタイムが設定されております。

THEME MainHall A Hall B Hall Time

KEYNOTE SESSION

BREAKOUT SESSION


開会の挨拶								09:30-09:40		
こども未来戦略方針と保育政策				小倉将信 内閣府特命担当大臣(こども政策 少子化対策 若者活躍 男女共同参画)				09:40-10:40		
鈴木亜美と見る未来の子育て - 専門家と一緒に探るパラダイム				大豆生田啓友 玉川大学		大嶽広展 株式会社カタグルマ		10:50-11:50		
				鈴木亜美 歌手、タレント						
野澤祥子 東京大学				野澤祥子 東京大学		上野公嗣 BABY JOB株式会社		11:50-13:00		
LUNCH TIME								11:50-13:00		
ホイクの虎 -保育と経営のプレゼン大会-		大豆生田啓友 玉川大学		認可保育園の中に児童発達支援事業所をつくってみた。		安永愛香 社会福祉法人どんご会		日本初! 保育の社会福祉連携推進法人誕生。競争から共生へ		
		てい先生 現役保育士/育児アドバイザー / YouTuber				真島里佳 社会福祉法人どんご会 八山田どんご保育園			本後健 こども家庭庁保育政策課	
		迫田健太郎 社会福祉法人 ChaCha Children & Co.				山本園子 株式会社granpocle/sansui保育園			阿久津祐太 社会福祉法人どんご会 発達支援つむぎ 八山田ルーム	
保育園から「地域おやこ園」へ 保育園の多機能化		本後健 こども家庭庁保育政策課		AI時代の保育者・保護者パートナーシップ		山内祐平 東京大学大学院情報学環		世界を変える幼児教育 幼児期のSDGs・ESD / 自分ごと化への挑戦!		
		森沢恭子 品川区				倉石哲也 武蔵川女子大学			野澤祥子 東京大学	
保育士 未来の働き方		鈴木寛 東京大学		普及率40%を超えた 保育ICTの次の一手とは?		小池義則 株式会社コードモン / 一般社団法人こどもDX推進協会		金融庁衝撃の調査結果!! ~世界基準の教育・子育て		
		宮里暁美 お茶の水女子大学				轟麻衣子 株式会社ポピンズ			千葉伸明 千株式会社	
CLOSING								17:30-18:00		

参加方法と費用

リアル参加 11,000円(税込)	オンライン参加 2,200円(税込)
----------------------	-----------------------

二種類の参加方法があります

参加申込・イベント詳細はこちら



<https://hoiku-initiative.jp/event/hoiku2023/>

モデレーター プレゼンター ※登壇者名は、敬称を省略いたします





# SESSION OUTLINE

各セッションのテーマ概要

## KEYNOTE SESSION

Main Hall 安田講堂

9:40-10:40

### こども未来戦略方針と保育政策

調整中...

10:50-11:50

### 鈴木亜美と見る未来の子育て - 専門家と一緒に探るパラダイム

このセッションでは、日本の歌手、タレントであり、3人の子どもを持つ鈴木亜美が、子育ての現場から得たリアルな経験と見識をお話します。子育ての専門家との対話を通じて、彼女の視点から見る子育ての現状と未来について深く掘り下げ、新たな子育てのパラダイム、21世紀の子育ての「新しい標準」を探ります。

現代の子育てが直面している課題、それをどのように解決するか、未来の子育てがどのような形を持つべきかなど、彼女自身の経験や専門家の意見を交えた考察を通して、子育てに直面している全ての人々にとって、有意義で魅力的な情報とインスピレーションをご提供します。

# BREAKOUT SESSION

Main Hall 安田講堂



13:00-14:00

### ホイクの虎 -保育と経営のプレゼン大会-

次なる保育界のリーダーは誰なのか?これからの保育者・経営者のみちしるべとなり得る人材発掘にトライする、そんな未来志向のセッションです。公募により選ばれた2名のプレゼンターが自身の取り組みを発表し、さらに大豆生田啓友教授・てい先生・ChaCha Children & Co. 迫田からのコメントを交えながら皆でディスカッションをして学びを深めます。でも、本来の

主役はご来場・ご視聴いただく皆さんです。若いプレゼンターの新しい着眼点での発信やコメントーターの鋭い批評に触れる事で、ご自身の園のあり方を、明日からの目標を考える機会にしませんか? キーワードはこちら→#リーダーシップ#現場のリアル#プロセス志向#意識改革#チームビルディング

14:30-15:30

### 保育園から「地域おやこ園」へ 保育園の多機能化

近年子どもと家庭を取り巻く環境は大きく変化しています。子どもを社会のまんなかに据え、誰一人取り残さず、健やかな成長を社会全体で後押しするための新たな司令塔として、今春こども家庭庁が創設されました。保育事業者には、保育所の在り方そのものを見つめ直し、地域の子育て支援施設として機能、役割を拡充しながら、それぞれの特色や強みを活かした新たなモ

デルを構築していくことが求められています。国と地域が連携して、官民一体で積極的にこども施策に取り組んでいくためには何が必要でしょうか。国や地方自治体のこども施策の最新動向、事業者の取り組み、学識の知見を交えて、今後の課題について双方向で議論を交わします。

16:00-17:00

### 保育士 未来の働き方

「きつい、安い、長い」の三重苦と言われる保育士の仕事。労働環境が整うことで保育の質は変化するか?働き方の選択肢とは?待たなしの喫緊の少子化

対策、人材不足の解決策は? 保育の担い手である保育士の未来の働き方について考える。



# BREAKOUT SESSION

A Hall 伊藤謝恩ホール



13:00-14:00

## 認可保育園の中に児童発達支援事業所をつくってみた。

2021年、横浜市で運営する認可保育園の空きスペースを活用し、児童発達支援事業所をつくってみました。それまでも認可保育園と児童発達支援事業所の併設施設をつくってききましたが、既存園の用途変更は初めて。紆余曲折あったものの実現できました。しかし超少子化の今、経営者や園長は「形だけの多機能」を超えて、園と発達支援のスタッフが双方の子どもを共に育てる

インクルーシブ保育を考えてゆかねばなりません。皆様のヒントとなるよう、こども家庭庁成育局の保育政策課長 本後健様をゲストに迎え、どろんこ会の取り組みや試行錯誤、失敗を乗り越えてきたプロセスなどを、インクルーシブ保育実践者の施設長二人と共にお話します。

14:30-15:30

## AI時代の保育者・保護者パートナーシップ

近年、保育においてはこれまでのソーシャルワーク的な保育者・保護者との関係から、パートナーシップという対等で協働的な関係への転換が重視されています。東京大学情報学環山内研究室では2021年度よりパートナーシップに関する研究を実施しています。

本セッションではこれらの保育パートナーシップに関する最新の研究結果を紹介するとともに、昨今、注目されているAIなどを中心とした先端技術による保育パートナーシップへの活用や可能性について検討します。

16:00-17:00

## 普及率40%を超えた保育ICTの次の一手とは？

保育ICTの普及は急速に進み2023年時点で全国保育施設の40%以上に導入されるに至っています。一方で、AIをはじめとしたテクノロジーが発達する中で、保育ICTがこれから保育現場の省力化、質や安全性の向

上、そして職員間マネジメントや保護者連携の強化などに対してどのように貢献していくのか。保育DXを担う大手ベンダーによる座談会形式でここだけしか聞けないお話をお届けします。

# BREAKOUT SESSION

B Hall 福武ラーニングシアター



13:00-14:00

## 日本初! 保育の社会福祉連携推進法人誕生。競争から共生へ

2025年少子化の中においても、女性の社会進出によって需要が増加し続けていた保育ニーズが減少に転ずると予測されます。他方、それまで保育園を利用することが出来なかった保護者と児童を対象に、政府が「誰でも通園制度」を26年度より運用を思案するなど、保育業界は先の見えない大海原の様相です。そこで私たちはこの「あたらしい保育イニシアチブ」で提言す

る様々なアイデアを具現化すべく、厚労省の新制度「社会福祉連携推進法人」を用いて、新進気鋭の仲間たちと保育事業者の羅針盤となるような新たなサービスを創る法人を設立しました。さあ皆さん一緒に「競争から共生へ」次世代を切り開く就学前教育を、ともに創造して参りましょう!

14:30-15:30

## 世界を変える幼児教育 幼児期のSDGs・ESD / 自分ごと化への挑戦!

私たち保育者は、SDGsを本当に自分ごと化しているでしょうか? SDGsの実現に、幼児教育が果たす役割とは? 世界中を飛び回り、「地球を1つの学校にする」というビジョン実現に向け躍動する青年実業家。

SDGsの実現に向かう教育であるESD (※) を推進する世界機構の日本代表 (大学教授)。SDGsは待った

なしだからこそ、幼児教育が持つ未来を変革する力について、両者が深く掘り下げます。世界で何を見てきたのか? どのような幼児期を過ごしたのか? 幼児期のESDの重要性を共有する白熱のセッションです。

※ESD: Education for Sustainable Development (持続可能な開発のための教育)

16:00-17:00

## 金融庁衝撃の調査結果!! ~世界基準の教育・子育て

金融庁が「日本及び主要国における国際ナショナルスクールに関する調査」(2021)を発表。「自身のニーズに合った選び方ができない」「質・実績に優れたトップ校が少ない」「教育水準が低い/合っていない」等、国内インターへの厳しい指摘がなされました。世界に開かれた国際金融センターを目指す日本にとって、高度外国人材が赴任先を判断する上で重視する、

教育環境の整備が必要であるという課題の中、改善策が提言されています。レポートを受け、日本のインター経営者2名 (大塚早織氏、下和田静香氏) と、「非認知能力を育む子育てのバイオニア」ボーク重子氏をお招きし、日本での教育と子育てをどう世界と繋いでいくかを語り合います。